

# 仕 様 書

札幌市（以下「委託者」という。）と複写サービス提供者（以下「受託者」という。）とで契約を締結する西区保険年金課複写サービス業務の仕様について、次のとおり定める。

## （複写サービス契約の内容）

- 1 複写サービス契約の内容は、複写機による複写品を提供するものであり、複写品の提供に当たり複写機の適切な操作方法を指導するとともに、複写機が常時正常な状態で稼働し得るように保守を行い、かつ複写品提供に必要な消耗品（用紙を除く。）を円滑に供給するものである。

## （複写機設置に関する注意事項）

- 2 複写機は、令和6年4月1日に正常に稼働できるように設置しなければならない。また、契約期間終了後は、速やかに撤去しなければならない。

## （設置台数設置場所）

- 3 設置台数及び設置場所は次のとおりとする。
  - （1）設置台数 1台
  - （2）設置場所 西区保健福祉部保険年金課（西区役所3階 西区琴似2条7丁目）

## （契約期間）

- 4 契約期間は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までとする。  
また、単年度契約とし、自動更新は行わないものとする。

## （設置機種）

- 5 設置機種の主な仕様は、次のとおりとする。
  - （1）複写方式は、乾式静電転写方式であること。
  - （2）型式は、コンソールタイプ（据え置き型）であること。
  - （3）25%から400%までの任意のズーム幅を確保していること。
  - （4）自動両面複写ができること。
  - （5）20部以上の丁合い機能(電子ソーター・オフセット出力機能付)を有していること。
  - （6）月間の複写枚数が最高30,000枚の場合において、良好な複写品を安定して供給することができること。(年間予定枚数 155,000枚)
  - （7）手差し給付を除く給紙は前面給紙方式とし、4段トレイ（B5、A4、B4、A3）以上を装備すること。また内1段は、2,000枚以上休止できる大容量トレイとすること。
  - （8）原稿が同時に100枚以上セットできる自動両面原稿送り装置を装備していること。
  - （9）手差しトレイにより、官製はがきサイズからA3までの用紙が給紙できること。
  - （10）複写速度は、A4横（短辺送り）で1分間に65枚以上で両面原稿同時読込みが可能であること。

- (11) ウォームアップタイムは 30 秒以下であること。
- (12) ファーストコピータイムは、5 秒以下であること。
- (13) 設置する複写機は、必ずしも「工場出荷品（新品）」であることを要しない。ただし、複写品の品質低下及び複写機の性能不良等により、正常な状態での使用が妨げられる場合は、受託者の負担により複写機を交換すること。
- (14) 設置する複写機については受託者の費用で動産総合保険に加入するものとする。
- (15) 設置する複写機は、グリーン購入法、国際エネルギースタープログラム、エコマークの基準に適合していること。

#### **(複写サービス料金)**

- 6 複写サービス料金は複写品 1 枚当たりの単価を定める。
- 7 月間最低複写サービス料金又は月間基本複写サービス料金の設定は行わない。

#### **(複写サービス料金の支払い)**

- 8 複写サービス料金の支払いは、次のとおりとする。
  - (1) 複写サービス料金は、1 カ月間の複写枚数に複写品 1 枚当たりの単価（消費税及び地方消費税の額を含む）を乗じて得た金額（1 円未満の端数は切り捨て）とする。
  - (2) 1 カ月間の複写枚数の算出にあたっては、1 カ月間の総複写枚数から、受託者の責めに帰するものと認められる原因で生じた不良複写品及び受託者の技術員が当該複写機器の保守により使用した複写品の枚数を控除するものとする。

#### **(複写機の保守及び消耗品の供給)**

- 9 受託者は、複写機を常時正常な状態で使用できるように、定期的に技術員を設置場所に派遣して点検、調整を行わなければならない。
- 10 受託者は、複写機が故障した場合は、受託者の請求により、直ちに技術員を設置場所に派遣して点検及び調整を行い、速やかに正常な状態に回復させなければならない。
- 11 受託者の作業の実施は、委託者の就業時間内に行うものとする。ただし、やむを得ない事情により時間外に作業を実施する場合は、委託者及び受託者協議のうえ、これを行うものとする。
- 12 受託者は、受託者の技術員の点検及び巡回又は委託者の通知に基づき、複写質維持のため受託者が必要と認めたときは、感光体、デベロッパー等の消耗品を取り替えるものとし、またその他の消耗品で予備手持量の不足を知った時は、当該消耗品を供給するものとする。

#### **(その他)**

- 13 複写機が必要とする供給電力は、100V15A以下であること。